

てとて

tetote



特集

災害に備える (P.2)

～自助・個人や家庭でできること～

P.4 昨年度の社協の取り組み報告
令和5年度事業・決算 報告

P.5 じぶんのまちをよくする仕組み
共同募金運動が始まります！

P.7 こんにちは、権利擁護センターです
「自分で決める」“終活講座編”

P.9 活動のサポートと橋わたしをします
ボランティア情報「まいボラ」

※写真は、子育てサークルづくり「こもち～ズ広場」の様子です。詳しくはP.10をご覧ください。



逃げる際、足を怪我しないように靴やスリッパを寝室に

家具が倒れてこないように固定や配置を考える



備蓄食料の準備

最低3日分の飲料水と食品

※詳しくは、農林水産省のホームページをご覧ください。



身の回りの安全対策

地震が発生すると、家の中で家具や電化製品が凶器に変わります。転倒防止策や夜間の発生にも備えた事前の準備が大切です。すぐに持ち出せる避難袋の準備とあわせ、夜間の災害発生に備えて、寝室の手の届くところに懐中電灯やスリッパなどの準備も大切です。

絆ボタンへ支援に必要な情報を記載しておく

※詳しくは、米原市ホームページをご覧ください。



ですが、備えることで、大切な命を守ることができます。

「災害に備える」 ～自助・個人や家庭でできること～

前回に引き続き「災害への備え」についての特集です。今回のテーマは『自助』。災害に対し、普段から個人や家庭でできることを一人ひとりが備えることで、災害時の被害を小さくする可能性が高まります。今回は3つのポイントに絞り自助の大切さをお伝えいたします。ぜひこの機会に自身や家族で「自助」について考えてみてください。

避難所までのルートを確認



るのか
おく

外の天気が気になったら…
災害状況をテレビやラジオで把握する



知る

人の心理を知る

日本赤十字社
ジを
い。



防災ハザードマップで住んでいる地域の状況を知る



※詳しくは、米原市ホームページをご覧ください。



地域が災害時どうなるのか、災害が起こった時どういった行動をとるのかを事前にとでいち早く避難行動をとることができます。た時、人は「これくらい大丈夫」と楽観的に考え、「まだ誰も避難していない」と調してしまいます。これらの心理（同調性バイアス・正常性バイアス）が避難を遅れて自分や家族、まわりの人を危険にさらします。

令和5年度 事業報告（概要）

本市でも、人と人、人と地域のつながりの希薄化や、暮らしの課題の多様化が進行するなか、令和5年度においても、地域共生社会の実現に向け、法人内外の多様な分野や主体との協働のもと、その人らしい暮らしの実現と地域づくりに取り組みました。

令和元年度（2019年度）より「第2次まいばら福祉のまちづくり計画」に基づき、様々な主体がそれぞれの役割を発揮しながら、地域の福祉課題・生活課題の解決に向け取組を進めてきましたが、令和5年度（2023年度）末に計画期間が終了することから、市とともに「第3次まいばら福祉のまちづくり計画」を策定しました。



ご近助活動スキルアップ講座

見守り活動をはじめ災害時避難支援や生活支援活動を重点に、各地域において「ご近助活動」を推進するとともに、社会的孤立や経済的困窮の課題を抱える人に対し、就労準備支援事業等による就労支援のほか、地域活動等への参加支援、フードバンクによる食糧支援を、また、子どもの貧困対策・子どもの育ちを支援する活動として、子どもの学習・生活支援事業を実施しました。

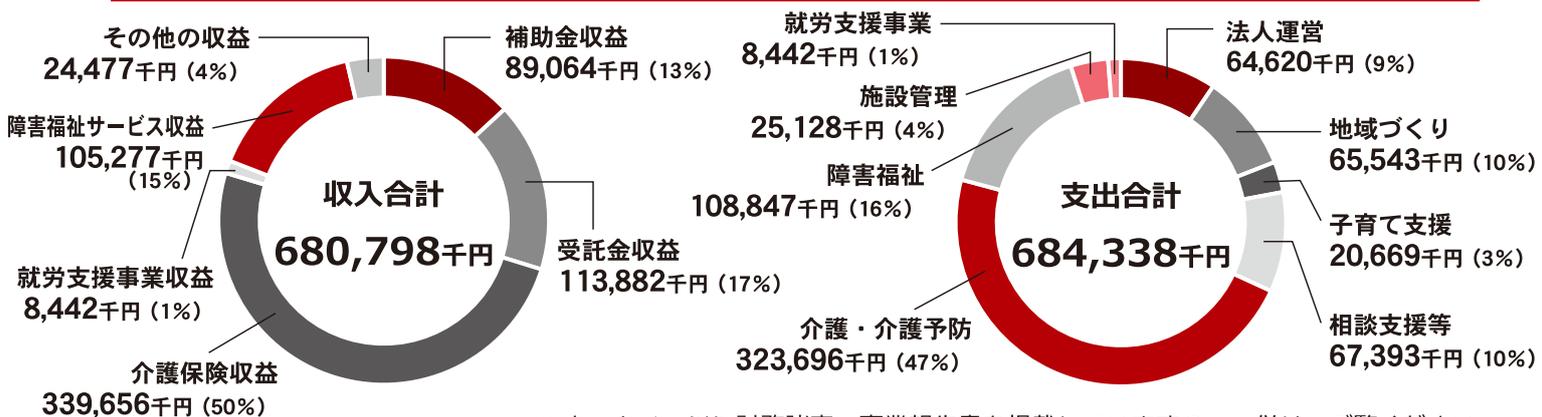
事業開始3年目となる重層的支援体制整備事業では、多機関協働事業において、既存の支援機関等の機能や専門性を活かし、相互に連携を強めながら、制度や相談支援の分野を超えた包括的な支援体制づくりを進めました。各種の推進会議や研修、ケース会議を開催し、複合的な課題を抱え、課題の解きほぐしが求められる事例などに対し、支援機関の抱える課題をアセスメントし、各支援機関の役割分担や支援の方向性を整理する役割を担いました。

介護保険サービスならびに障がい福祉サービスにおいては、利用者お一人おひとりの自分らしい暮らしの実現に向け、より質の高いサービス提供に努めました。東部デイサービスセンターはびろの利用定員を増やし、小規模多機能型居宅介護の事業拠点を「みんなの家」に移し受入を拡充するなど、市内の利用ニーズに積極的に対応しました。



デイサービス

令和5年度 決算報告



※ホームページに財務諸表・事業報告書を掲載していますので、併せてご覧ください。

共同募金運動が始まります！

募金運動期間 10月1日～12月31日

今年も市内のさまざまところで共同募金の協力を呼びかけます。
みなさまの温かいご支援ご協力をお願いいたします。



インターネット・スマートフォンからも寄付いただけます！

寄せられた募金は身近なところで活かされています！

地域の福祉活動の支援



自治会による高齢者や子どもの居場所づくり

福祉活動団体への支援



老人クラブ連合会による『歩こう会』

地域共生社会フェスタ



講演・体験・食べ物コーナー

ボランティア活動の支援



裁縫ボランティアによる『被災地へ送る雑巾の作成』

子育て支援事業



子育てサークルづくり事業『こもち〜ズ広場』

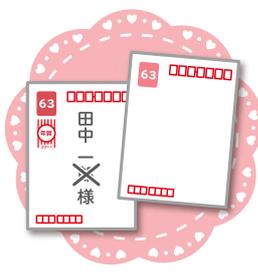


広域（県全体）

滋賀県共同募金会を通じて、県内の福祉施設の整備や地域の災害活動の支援に活用されます。

書き損じハガキ・未投函ハガキを集めています！

ご協力をお願いします！！



※回収ボックスを社協の各センター窓口に設置しております。

令和5年度
461枚のハガキが
23,487円の募金
になりました。
ありがとうございました。

米原市共同募金委員会（米原市社会福祉協議会内）

《預託》

玉ねぎ 買い物かご1杯分 おおはら農園どろんこばたけ → 外部支援団体(子ども関係) 1団体へ

じゃがいも 買い物袋中 1袋 木寺 真史 → 外部支援団体(子ども関係) 1団体へ

オムツ5袋・パッド10袋・リハビリパンツ2袋 匿名 → 市内作業所へ

マリーゴールド苗 200ポット 宇賀野福祉会 → 外部支援団体(子ども関係) 1団体へ 20ポット

福祉事業所 10事業所へ 180ポット

生活困窮者支援 37件 米・カップ麺・レトルト食品
ふりかけ・缶詰等

外部支援団体(子ども関係) 9団体へ アイスコーヒー900ml 360本

4団体へ スティックシュガー 12袋



おかげさまで玄関先が華やかになりました。ありがとうございます。
特別養護老人ホーム坂田青成苑



玄関先に飾らせていただきました。
社会福祉法人 千寿会
デイサービスセンター



綺麗なお花をたくさん
ありがとうございました。
放課後児童クラブげんきッズ息長



みんな「きれいね」と言ってくれます。
デイサービスセンターゆめホール

宇賀野福祉会さんよりいただいた
マリーゴールドの苗を
市内の福祉事業所等へ
配分させていただきました。

綺麗に育てていきたいです。
社会福祉法人 近江薫風会
特別養護老人ホームスマイル

その他にも皆さまからいただきました大切なご寄付は、生活にお困りの方や子ども食堂、地域のサロンのほか、市内の福祉事業所等にお渡しし、様々な活動に活用しています。

相 談

・ 常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～金曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。※祝日・年末年始を除く。山東地域福祉活動センターは午後5時15分閉館。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・ 心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～11時まで(相談受付は11時まで)で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員

〈問合せ〉米原市 社会福祉課 ☎：53-5121

相談日	会 場	相談日	会 場
9月10日(火)	米原市役所 山東支所(長岡1206)	10月22日(火)	伊吹薬草の里文化センター(春照37)
9月24日(火)	近江学びあいステーション(旧近江公民館)(顔戸1513)	11月12日(火)	米原市役所 山東支所(長岡1206)
10月 8日(火)	米原市役所3E会議室(米原1016)	11月26日(火)	近江学びあいステーション(旧近江公民館)(顔戸1513)

・ 法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
9月12日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)	11月14日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)
10月10日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)		

1回30分以内 料金 1,000円。時間は9時30分～11時45分までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 社会福祉課 ☎：53-5121 ※各相談については、状況により中止になる場合があります。

こんにちは、米原市権利擁護センターです

開催します

終活講座

私の暮らしは私が決める ～私の安心 家族も安心～



まだまだ
自分は元気。

「まだ自分は大丈夫」と他人ごとになっていませんか？人生の最期は必ず、すべての人に訪れます。自分自身の人生をどのように過ごしたいですか？

今回は、元気なうちから、これからの備えるために、下記の日程で終活講座を開催します。

- 会場：米原地域福祉センターゆめホール
(米原市三吉570番地)
- 定員：各日40人 ※1日からの参加も可能です
- 対象者：市内在住の方 ○参加費：1回100円
- 申し込み：下記の連絡先まで申し込みをお願いします
(申し込み期間：令和6年9月17日～令和6年9月30日)
※ただし、定員になり次第締め切りとなります



ご参加
お待ちしております

開催日時	テーマ	内容
10月11日(金) 13:30～15:00	知らないで損？ ～老後にかかるお金のこと～	どのように老後を過ごしたいか、そのための家計の管理についてファイナンシャルプランナーより学びます。
10月18日(金) 13:30～15:00	いまから備えられること① ～残される家族のために～	空き家・土地の現状や課題、管理について学びます。身の回りの物や財産、スマホやパソコンの中にある情報の整理など生前整理について学びます。
10月25日(金) 13:30～15:00	いまから備えられること② ～自分の思いを伝えるために～	司法書士より遺言・相続、委任契約について学びます。
11月1日(金) 13:30～15:00	暮らし方ノートを書いてみよう ～自分の暮らしは自分で決める～	暮らし方ノートを作成し、今までの暮らしを振り返り、これからの暮らしを描きます。

◆申込・お問い合わせ先◆

米原市権利擁護センター（社会福祉法人米原市社会福祉協議会）

米原市地域福祉センターゆめホール1F

〒521-0023 米原市三吉570番地

☎：0749-54-3205

FAX：0749-54-3115

✉：soudan@maibara-shakyo.or.jp





法律のこと、福祉のこと、
いろいろな困りごと…

相談無料
予約不要

『なんでも相談会』開催します

みなさんが抱えている心配ごと、悩み、不安などについて
弁護士・司法書士・社会福祉士・行政職員・社協職員がなんでも相談をお受けします。

例えば、こんなご相談・・・

- ・50代の無職の息子と2人暮らし。私にもしものことがあると息子はどうなるのか心配。
- ・障がいのある娘。親亡き後、1人で生活していくために、利用できる制度を知っておきたい。
- ・成年後見制度を利用したいと思っているが、制度や申立ての方法などについて詳しく教えてほしい。

○日時：令和6年9月14日（土）13時30分～16時30分

（相談受付時間13時15分～15時00分）

○場所：米原地域福祉センター ゆめホール（米原市三吉570）

○対象：米原市在住の方

ご本人・ご家族・支援者など、どなたからの相談也大歓迎です！

○問合せ先：米原市権利擁護センター

☎ 0749-54-3205 FAX 0749-54-3115



ご応募
いただいた
作品は最終頁
でご紹介して
います

ふくし川柳作品を募集しています

地域福祉活動やボランティア活動をされている方、各福祉分野（高齢者・障がい・児童）の事業に従事する方や当事者の方、ご家族の他、ご近所の方など、福祉の目線で感じたことを5・7・5の『川柳』で表現してください。



お 題

㊦だんの㊧らしの㊨あわせにまつわる川柳 ※福祉にまつわることすべて

**掲載号と
募集期間**

- ・11月号掲載作品・・・8月末日まで
- ・2月号掲載作品・・・11月末日まで

応募方法

- ・はがきや任意用紙に必要事項【作品・ペンネーム・氏名・連絡先】を記入し、協働推進課宛として、社協各窓口へお届けください。
※ペンネームがない場合は氏名を掲載させていただきます。
- ・メールでの応募先 maibara@maibara-shakyo.or.jp



※すべての作品が掲載されるわけではありません。
応募多数の場合、掲載号を変えて掲載させていただくことがあります。

災害ボランティア活動に 行ってきました！ (in 石川県七尾市)



1月1日に発生した令和6年能登半島地震にて被災された石川県七尾市への支援のため、5月28日（火）に米原市ボランティア連絡協議会と米原市社会福祉協議会の共催でボランティアバスを運行し、ボランティアさん12名と社協職員が現地で活動してきました。

やはり現地でないとう
わからないことがあり、
勉強になりました！



地震発生から5か月が
過ぎましたが、復興ま
ではまだまだ時間か
かかると感じました。

(被災された方から)
「ありがとう」の言葉を
いただき、来てよかつ
たと実感できました。

少しでも被災地のお
役に立てて幸せに感
じています。



皆さんにご寄付いた
だいた雑巾300枚を贈
呈しました！

ご協力いただいた皆
様ありがとうございます。

当日は天候不良のため、屋外での活動は午前中のみとなりましたが、同じ思いをもって全国から集まっておられるボランティアさんたちと一緒に、グループに分かれて、家屋からの廃棄物の搬出や運び込まれた廃棄物の仕分け作業など、それぞれができる活動に取り組まれました。

参加されたボランティアさんからは「震災が起きて（活動日時点で）5か月が過ぎているが、支援を必要としている件数が多いのに驚きました。被災されて大変な状況なのに、私たちに対して『ありがとう』と言ってもらえたんです。少しでもお役に立てて幸せに思います。」といった声や、本誌特集（P2～3）でもあった「自助」について、「災害はいつ起こるかわからない。決して他人事ではない。自分や家族の身を守るために、家に帰ったら持ち出し袋の準備や家具の固定など、少しでもできることをやろうと思います。」といった声も聞かれました。

そして、大変な状況の中だったにも関わらず、活動を終えた皆さんの表情が生き生きとされていたことがとても印象に残っています。

当日ご参加くださった皆さん！お疲れ様でした！！



このページに関する
問い合わせ先

ボランティアさんに来て欲しい！隙間時間にボランティア活動を始めてみたい！など、ボランティア活動に関するお問い合わせをお待ちしています♪

米原市ボランティアセンター

☎ 0749-54-3100 もしくは、こちらのLINEからお問い合わせください。



おおきくな〜れ

子育てサークルづくり

「こもち〜ズ広場」を開催しました♡

楽しい体験活動を通じて親子の仲間づくりを応援する「こもち〜ズ広場」を開催しました。



今年の会場は上丹生の醒井楼さんと、杉澤の八口ハモさんの拠点で♪ママたちが、参加者同士でゆっくりと話ができるよう、傾聴ボランティアさんが子守りやおしゃべりカフェを開いてくださいました。

はらぺこあおむしの楽しいひと時を一緒に過ごし、今年折り紙に大興奮!! もサークルが結成されました!!

サークル名は「ホッとケーキ」です。

慌ただしく子育てする中で、皆で集まった時はホッとできる時間になれば良いな♪という思いを込めて名前を考えられました。

素敵なお名前ですね♡
ご協力いただきました地域のボランティアさん。

お母さん・お子さんたちの体験活動にご協力いただきありがとうございます♡



おしゃべりカフェの様子

可愛いお客さま♡

子育てサークル「おにぎり」の皆さん。夏休みのお楽しみ企画ということで、カレーライス作りをされました。せっかくなので、お買い物ごっこもしたいな…。と、ということでデイサービスの利用者さんが店員さんになってくださいました。お母さんが事前に用意された野菜やカレールーを、かわいいお客さまに販売してくださいました♪

「じゃがいもください!!」「ありがとうございました!!」

可愛いお客さまに利用者さんも職員も頬がゆるみっぱなしでした。

子どもたちは自分で買いに行けた! という達成感を味わい、カレー作りを通して子どもたちの「できた」が沢山増えた一日でした♡



デイの利用者さんが
お店屋さんになってくれました



「また買いにきてください」と
お店屋さんも嬉しそうでした

ふだんのくらしのあわせにまつわる川柳

ふくし川柳

たくさんのご応募ありがとうございました。作品の一部をご紹介します。引き続き、作品を募集しています。詳しくは8ページをご覧ください。

友と又 今日も会えるの 楽しいな 谷田 正子 ※敬称略	送迎の 車の中でも 大笑い やまま	今日と明日 手と手繋いで 暮らす日々 明日亦元氣 フジKUN	防災は助かる命 増やすこと タケちゃん	Gゴルフ スコア負けても 歩数勝つ タケちゃん	添える手の その温もりは 孫の手よ 川上 清	③くらんだ ④るしいころ ⑤ぼんだよ 吉川 文世	温かい心と手と手 とけるチョコ 多喜	母親の苦勞を知って ひとり立ち 葉月	介護士の 優しい言葉 神の声 米澤 一銭
--------------------------------------	----------------------	--------------------------------------	------------------------	----------------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------



法人本部
米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3110 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

山東地域福祉活動センター
米原市長岡1206 市役所山東支所内
☎ 55-3933 FAX 55-3933 ✉ santou@maibara-shakyo.or.jp

伊吹地域福祉活動センター
米原市春照56番地 伊吹地域福祉センター愛らんど内
☎ 58-1770 FAX 58-2231 ✉ ibuki@maibara-shakyo.or.jp

米原地域福祉活動センター
米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3105 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター
米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内
☎ 52-8005 FAX 52-8051 ✉ oumi@maibara-shakyo.or.jp

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎号「音の広報」として「広報とて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。
 (「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。) 🎵🎶🎷🎸🎹



てんてんのイラストは、地域のボランティアさんに描いていただいたイラストです。

